

開講日	2009年8学期 木曜日 18:30-20:30	講義場所	東京慈恵会医科大学	医	技	保
				●	—	—
コーディネーター	名古屋市立大学看護学部 高齢者看護学 山田紀代美			※●:コア科目, ○:選択科目		
科目概要 および 期待される 成果	【概要】高齢社会の中、病院における入院患者の6割は65歳以上の高齢者でしめられている。入院している高齢者は入院理由である現疾患以外に、加齢に伴う生理機能の低下により、入院中の治療、療養生活に様々な影響をもたらしている。そこで、今一度、高齢者の身体的・心理的・社会的特徴を再確認し、安全で質の高い高齢者の看護が実施できる能力【期待される成果】入院患者の6割以上を占める高齢者について、今回の高齢者の特徴や加齢からくる問題等を再確認することで、現疾患以外に加齢現象や環境との適応などの視点を加えた包括的アセスメント及びそれに基づく援助が可能となる					
目標とする資格	特になし					

サブカテゴリ	No	タイトル	講義概要	開講日	講師(所属)
認知症の理解とケア	1	高齢社会と高齢者看護	高齢者の家族関係、社会との関わり等の変化の中で、加齢に伴う認知機能障害あるいは生理的機能低下等をもった高齢者の健康問題が、高齢者の療養や生活に与える影響等を概観し、その中での看護の役割について学ぶ。	8月6日	教授 山田紀代美 名古屋市立大学看護学部
	2	認知症に関する最新の知識 認知症の種類と症状、検査・治療	認知症に関する最新の知見をもとに、中でも最もその割合の多いアルツハイマー病を取りあげ、診断方法、中核症状、周辺症状とそれぞれの治療法について学ぶ。	8月20日	教授 小鹿幸生 名古屋市立大学医学研究科
	3	認知症に関する最新の知識 と 症状の理解	認知症に関する最新の知見をもとに、中でも最もその割合の多いアルツハイマー病を取りあげ、看護師として中核症状、周辺症状の観察の必要性、特にせん妄についてその他の鑑別すべき病態との見分け方、対処方法について学ぶ。	8月27日	講師 杉山智子 順天堂大学医療看護学部
	4	認知症高齢者と転倒とリスク マネジメント	高齢入院患者や認知症を伴う高齢者の治療や療養上の様々な危険因子、なかでも転倒転落事故予防を取り上げながら、高齢者看護に必要なリスクマネジメントの意義や実際の方法等について学ぶ。	9月3日	講師 杉山智子 順天堂大学医療看護学部
高齢者の看護アセスメントと基本的スキル	5	高齢者の感覚機能	高齢者の加齢変化の中で、特に聴力、平衡感覚の変化あるいは聴覚や平衡感覚に関する特徴的な病態を学び、それらが、高齢者の心理面や行動、生活に与える影響について学ぶ。	9月10日	准教授 中山明峰 名古屋市立大学医学研究科
	6	高齢者の感覚機能	高齢者の加齢変化の中で、特に視覚機能の低下及び最新の白内障の手術等の知識を学び、それらが、高齢者の心理面や行動、生活に与える影響について学ぶ。	9月17日	准教授 安川 力 名古屋市立大学医学研究科
	7	高齢者のアセスメントとケア 1 呼吸器系を中心に	高齢者の健康状態を把握し、身体面のアセスメントを行う上で不可欠な呼吸器系・循環器系の生理的・機能的変化に関する知識と実際の観察及び技術について学ぶ。	9月24日	認定看護師 竹中利美 半田市民病院 救命救急センター
	8	高齢者のアセスメントとケア 2 皮膚の生理的・機能的変化と創傷の治癒過程の理解	高齢者の健康状態を把握し、身体面のアセスメントを行うために皮膚の生理的・機能的変化に加え、高齢者に起こりがちな褥瘡の発生メカニズムやその予防及び介入に関する知識を理解した上で実際の観察及び技術について学ぶ。	10月1日	認定看護師 中尾敦子 名古屋市立大学病院
	9	高齢者のアセスメントとケア 3 膀胱機能および失禁	高齢入院患者の排泄機能の加齢変化と排尿障害に影響する神経因性膀胱をはじめとする諸疾患及び失禁のアセスメントと対処方法を学ぶ。さらに病院看護師に求められる高齢者の排泄ケアについて理解を深める。	10月8日	教授 加藤基子 埼玉医科大学保健医療学部
	10	高齢者のアセスメントとケア 4 高齢者のトータルペイン	65歳以上的高齢者においても、悪性新生物は死因のトップである。がんによる苦痛を単に身体だけでなく、高齢者の人生の統合という視点も含め、こころ、社会そしてスピリチュアルな側面を踏まえたトータルペインの概念から全人的なケアについて学ぶ。	10月15日	がん看護専門看護師 黒木由里子 日赤医療センター
高齢者の家族支援と連携	11	高齢者を取り巻く家族1: 家族の理解	認知症を含めた要介護の高齢者の家族は、高齢者の多様な症状や必要とされる援助の提供に、様々なストレスを感じていると言われている。これらの家族の状況の理解とサポートの必要性について学ぶ。	10月22日	教授 新田静江 山梨大学医学部看護学科
	12	高齢者を取り巻く家族2: 虐待のアセスメントとケア	高齢者をケアする家族のこれまでの関係性やストレスなど、虐待の発生要因、早期発見方法など、最新の研究成果を含めて講義する。	10月29日	教授 新田静江 山梨大学医学部看護学科
	13	高齢者ケアにおける協働・連携の実際(病院から地域へ)	高齢者の入院あるいは退院には、様々な職種等が関わることが多い。それらの連携がどのように行われることが高齢者や家族の健康状態やQOLの向上に必要なのかを、病院内で実施している支援と今後の課題について学ぶ。	11月5日	在宅療養介護相談室長 世古つよ子 名古屋市立東市民病院
	14	高齢者ケアにおける協働・連携の実際(地域・在宅での高齢者看護)	高齢者の入院あるいは退院には、家族や様々な職種等が関わることが多い。それらの連携がどのように行われることが高齢者の健康状態やQOLの向上に必要なのかを、訪問看護ステーション及び地域にある資源の活用等の観点から学ぶ。	11月12日	管理者 杉田美和子 メディカルフロント訪問看護ステーション
	15	高齢者・認知症高齢者のコミュニケーション まとめ	高齢者及び認知症高齢者の言語理解能力など、最新の知見をもとに、援助者が用いるコミュニケーションの課題を明らかにしつつ、望ましいコミュニケーション方法を学ぶ。 最後に、本科目全体のまとめを行う。	11月19日	教授 山田紀代美 名古屋市立大学看護学部

* 注: 今後日程は講師の都合で変更する可能性がある。